条例の検討における論点およびスケジュールについて

1 条例検討における論点(諮問事項の要諦)

◆条例の基本理念、意義・目的

論点1 基本理念

- 条例の基本理念をどうするか
- •「滋賀に根付く福祉の思想」をどのように盛り込むか
- 「滋賀らしさ」はどういったことが想定されるか

論点2 意義•目的

- 「生きづらさ」をどのように規定するか
- ・ 県の施策、責務をどこまで条例で規定するか
- ・他の県条例(滋賀県人権尊重の社会づくり条例、だれもが住みたくなる福祉しがのまちづくり条例)との役割分担をどう考えるか

◆障害者差別解消法の補完

| 論点1 | 条例による上乗せ・横出し

- ・障害者差別解消法による義務(民間事業者)を強化するか(上乗せ)
- ・障害者差別解消法による規制の対象(行政機関・民間事業者)の範囲を拡げるか(横出し)

論点2 障害を理由とする差別の定義

- ・障害を理由とする差別をどのように定義するか
- 差別の範囲に「間接差別(関連差別含む)」、「障害者間差別」を含めるか

論点3 差別を受けた場合の解決の仕組み

- 条例制定済の他府県同様の「助言、あっせん」の仕組みを設けるか
- 「助言、あっせん」の仕組みを設けた場合、実効性をどう担保するか

2 社会福祉審議会等における条例検討スケジュール

(1) 社会福祉審議会スケジュール

	開催時期	議題		
第1回	平成 29 年5月	条例検討専門分科会の設置		
		条例案の骨格の諮問について		
第2回	平成 29 年8月	条例検討専門分科会の経過報告について		
第3回	平成 30 年2月	条例案の骨格の答申について		

(2)条例検討専門分科会スケジュール(全4回開催し、4回目で答申案のまとめ)

	開催時期	議題				
第1回	平成 29 年6月	1 会長の選出について				
		2 会議の進め方について				
		3 条例の検討経過について				
		4 条例の検討にあたっての論点整理について				
第2回	平成 29 年 9 月	1 条例案の骨格に盛り込むべき内容について				
		2 障害者プランの改定に係るワーキングチーム				
		からの意見について				
第3回	平成 29 年 12 月	1 条例案の骨格のたたき台について				
		2 当事者団体等からの意見について				
第4回	平成 30 年2月	1 分科会における検討経過のまとめについて				
		(最終答申案)				